

## 1 地域における技能振興

### (1) 技能五輪全国大会予選の実施等

ア 技能五輪全国大会の予選（2職種）の実施

イ 全国大会参加選手等支援

技能五輪全国大会や若年者ものづくり競技大会に参加する選手や指導者に対して経費の一部を援助します。

### (2) ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組

ア イベント（ものづくり体験フェア）

県内の各地域においてイベントを開催し、技能五輪等の紹介、作品展示、熟練技能者による製作実演及び親子を対象としたものづくり体験会を県内主要地域で開催します。

イ 実技指導、ものづくり体験会の実施

ものづくりマイスター対象職種以外の職種等において、長年の経験と優れた技能を持つ熟練技能者を活用し、実技指導の実施により技能者の育成及び技能向上を図るとともに、ものづくり体験会を通じてものづくりの魅力を小中学校の児童・生徒に伝えます。

## 2 ものづくりマイスター等の認定、登録

### (1) ものづくりマイスター等の開拓（目標：認定者数42人）

企業・業界団体への訪問等により、ものづくりマイスター及びITマスター候補者に係る情報収集を行い発掘に努めます。

### (2) ものづくりマイスター等への説明、研修(指導技法等講習)(3回)

認定されたものづくりマイスター等に対して、活動前に必要な指導技法の習得や活動するに当たって配慮すべき事項について講習を行います。

### 3 ものづくりマイスターの活用

#### (1) 若年技能者の人材育成に係る相談・援助

技能振興コーナーに人材育成に関する相談窓口を設けるとともに、必要に応じて現地にサポーターを派遣し、相談・援助を行います。

#### (2) ものづくりマイスター等の派遣による指導の実施

(目標:活動数(受講者数) 3,300人)

##### ア 中小企業における活用の促進

人材育成に意欲的な中小企業やものづくりマイスター制度に関心がある中小企業に対して、個別訪問等により具体的なニーズを把握し、ものづくりマイスターの実技指導の実施を図ります。

##### イ 工業高等学校等における活用

工業科等の専門学科を設置する高等学校の校長会等を通じて広報を行い、関心のある学校に対しては、ものづくりマイスターやITマスターの派遣に関し担当教諭に積極的に働きかけを行うなど、関連職種に必要な技能の実技指導を実施します。

#### (3) 「目指せマイスター」プロジェクト

ア 「ものづくりの魅力」発信(目標:活動数(受講者数) 1,800人)

##### (ア) 学校の授業等におけるものづくり体験会の実施

小中学校の授業等にもものづくりマイスターを派遣し、マイスターの職種に関する講義や実演及び体験会を通じてものづくりの魅力を児童・生徒に伝えます。また、合わせて当該学校の教師や保護者を対象に講座等を実施します。

##### (イ) 事業所見学会の実施

ものづくりマイスターが所属する事業所等において、事業所の見学と併せて、ものづくりマイスターによる講義や実演を児童・生徒に対して行います。

(ウ) ものづくりマイスターの働く職場での職場体験実習  
ものづくりマイスターの働いている職場において、児童・生徒等に職場体験を実施します。

イ 「ITの魅力」発信（目標：活動数(受講者数) 300人)  
児童・生徒が若年世代のうちから情報技術関係の知識や活用法に慣れ親しむことができるよう、小中学校へITマスターを派遣します。

#### 4 地方公共団体、経済団体等との連携会議

事業実施計画の策定や事業の進捗管理等を行うため、年2回の連携会議を開催します。